

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【公開番号】特開2009-207549(P2009-207549A)
 【公開日】平成21年9月17日(2009.9.17)
 【年通号数】公開・登録公報2009-037
 【出願番号】特願2008-50886(P2008-50886)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月28日(2011.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄が回転表示される図柄表示手段と、
 前記図柄表示手段における図柄の回転表示ゲームを開始させるスタート操作手段と、
 前記スタート操作手段の操作に基づいて特別役についての抽選を行う役抽選手段と、
 前記役抽選手段による抽選の結果に基づいて前記回転表示の停止にかかる制御を行う回転停止制御手段と、

前記回転表示が停止されたときの前記図柄の表示態様に基づいて、遊技者に特典が付与される所定条件が成立したか否かを判断する抽選判断手段と、

前記抽選判断手段により前記所定条件が成立した旨判断されたとき、遊技者に特典が付与されるボーナスゲームを実行する特典付与手段と、

前記回転表示が停止されたときの前記図柄の表示態様に基づいて、リプレイ役の高い当選確率によって遊技媒体の消費を抑制しつつ前記役抽選手段による抽選が実行可能とされる有利遊技状態に制御可能な状態制御手段と、

所定の表示面にて演出表示を行う演出表示制御手段と、

前記所定の表示面に対する遊技の進行に関係ない遊技者の接触動作を検出する接触動作検出手段と、

を備え、

前記回転停止制御手段は、

前記役抽選手段により前記特別役が当選されたときにのみ当該当選を契機に前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示を停止可能とする特別停止制御手段を有しており、

前記演出表示制御手段は、

前記特別停止制御手段により前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示が停止可能となった状態において、前記接触検出手段により前記所定の表示面のうちの第1特定領域に対しての遊技者による接触動作を検出したことを契機に、前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示が停止可能となった状態である旨を遊技者に確信させる確定表示を前記第1特定領域にて実行可能な第1謝意的表示制御手段と、

前記有利遊技状態に制御されて以降の所定期間、前記接触検出手段により前記所定の表示面のうちの第2特定領域に対しての遊技者による接触動作を検出したことを契機に、前記有利遊技状態に制御された旨を遊技者に確信させる確定表示を前記第2特定領域にて実行可能な第2謝意的表示制御手段と、を有する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記図柄表示手段は、液晶表示装置として設けられてなる

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記図柄表示手段では、複数列の図柄による変動表示が行われる

請求項1または2に記載の遊技機。